

駅南だより

Vol.4

《今月のテーマ》

平成21年11月号
市川駅南口図書館

文化・芸術に親しむ秋

秋季から連想される言葉は、「食欲の秋」・「スポーツの秋」等です。この二大テーマは、10月の特集として、館内に展示いたしました。しかし、11月3日が「文化の日」とされている事からも推察されるように、秋はやはり「文化と芸術に親しむ季節」であるわけです。

各美術館でも秋の特別展示を催しております。各

学校や公民館等に於いても工夫に富んだ文化祭が行われています。そのような観点から、市川駅南口図書館の11月のテーマを「文化・芸術に親しむ秋」といたしました。

青空が高くなり、空気の澄んだこの季節に、文化と芸術について皆様とごいっしょに考えてみたいと思います。



【音楽】

＜クラシック＞



クラシック音楽とは、古典的音楽を一般的に指しています。ヨーロッパにおける17世紀から18世紀後半までをバロック音楽とよんでおり、初期・中期・後期と分類されています。バロック音楽の代表とよばれるのは、後期に属しますが、やはりヨハン・セバスティアン・バッハです。バッハはバロック時代の最も重要な作曲家と考えられています。バッハの代表曲は、「ブランデンブルク協奏曲」ですが、「G線上のアリア」や「トッカータとフーガ」も有名です。

1730年代から1820年代までの時期を古典派音楽とよんでいます。過度期（1730年～1760年）、初期古典派（1760年～1775年）、盛期古典派（1775年～1825年）と三つの時期に分類しています。

古典派音楽の代表は、盛期古典派に属するルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェンであり、楽聖とよばれクラシック音楽史上、最も偉大な作曲家の一人とされています。「交響曲第5番（運命）」・「交響曲第

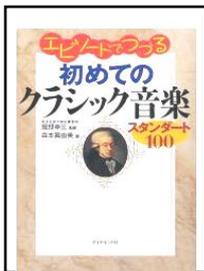
6番（田園）」はあまりに有名であり、これらの曲を日本人で一度も耳にしたことがない人はいないといわれるほどです。

文学史におけるロマン主義（シュトゥルム・ウント・ドラング「疾風怒涛の時代」）に端を発するロマン派音楽は、19世紀を中心に発展しました。ロマン派音楽も初期・後期に分類されていますが、初期に属するリヒャルト・ワーグナーがその代表だといえましょう。ワーグナーの代表曲は、「トリスタンとイゾルデ」・「ニュールンベルクのマイスタージンガー」などです。

クラシック音楽の流れを、大きくバロック音楽・古典派音楽・ロマン派音楽ととらえていますが、現代の音楽にも多大な影響を与えていることは事実です。

（『はじめての音楽史』久保田 慶一/他 音楽之友社 762/ハ）

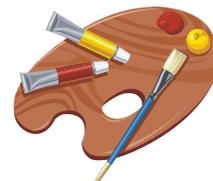




参考図書

『クラシック音楽名曲名演論』	田村 和紀夫/著	アルファベータ	760.8/タ
『エピソードでつづる初めてのクラシック音楽』	森本 真由美/著	ダイヤモンド社	760.8/モ
『3時間でわかる「クラシック音楽」入門』	中川 右介/著	青春出版社	V760/ナ
『クラシックの名曲101』	安芸 光男/著	新書館	760.8/ア
『図解オーケストラの楽器』	皆川 達夫/監修	マール社	763/ズ

【 絵 画 】 <近代西洋美術>



15世紀のイタリアで古代ギリシア・ローマ文化の復興を意味するルネサンス（再生）の運動が始まりました。15世紀末にはルネサンスの三大巨匠、レオナルド・ダ・ヴィンチ、ミケランジェロ、ラファエロが活躍しました。

17世紀にはバロック美術が広がりました。バロックとは「歪んだ真珠」という意味です。イタリアのベルニーニとフランドル地方（フランス）のルーベンスが有名ですが、その代表的人物としてはネーデルランド（オランダ）のレンブラント・ファン・レインがあげられます。レンブラントの光と影の対比をもつ絵画は有名です。

18世紀は、ロココ様式の時代であり、「猫足家具とシャンデリア」的なスタイルが流行りました。ルイ15世治下のヴェルサイユ宮殿はその代表です。

19世紀に入ると新古典主義（もう一度、古代ギリシアにもどろう）がおこり、ロマン主義や写実主義の流れが出現しました。ロマン主義の代表は「民衆

を率いる自由の女神」で有名なウジェーヌ・ドラクロアであり、写実主義の代表は「おちぼ拾い」で有名なジャン・フランソワ・ミレーです。

19世紀に写真の登場によって、写実だけでない技法として印象主義がおこりました。マネ、ルノワール、そして「睡蓮」の連作で知られるクロード・モネがその代表です。印象主義は写実から抽象への初期段階でした。印象主義に対しては、内面の幻想を描く象徴主義が現れました。ノルウェーのエドヴァルト・ムンクがその代表です。

20世紀初頭には、アール・ヌーボー「新芸術」が出現し、現代の絵画芸術に多大な影響を与えました。

（『すぐわかる西洋の美術』 宝木 範義/監修 東京美術 702.3/ス）



参考図書

『西洋美術史』	高階 秀爾/監修	美術出版社	702.3/セ
『西洋絵画史 WHO 'S WHO』	諸川 春樹/監修	美術出版社	723.3/セ
『すぐわかる画家別抽象絵画の見かた』	本江 邦夫/監修	東京美術	723.0/ス
『知識ゼロからの西洋絵画入門』	山田 五郎/著	幻冬舎	723/ヤ
『世界の名画 隠されたミステリー』	世界博学倶楽部/著	PHP 研究所	723.3/セ



< 各コーナーも充実 >

《ビジネス支援コーナー》

『雇用危機 忍び寄る失業と貧困』 週刊ダイヤモンド編 ダイアモンド社 J366.2/コ



BRICs 経済研究所代表の門倉貴史氏が、雇用について語っている部分です。

「失業や景気対策がなんら講じられなければ現在、200万人前

後と推計される過剰雇用の分、労働者が職を失うことになる。2月時点で4.4%だった失業率は史上最悪の5.5%を上回り、いずれ7%も超えるだろ

う。政府も雇用創出に向けた対策を打っているものの、効果がでるまでには時間がかかる。当面の失業率低下に歯止めはかからない。仮に年末までに200万人が職を失う事態になれば、失業が消費を減退させる負のスパイラルに陥ることになる。」

全編を通して、失業者の増大とそれに伴う貧困、格差の拡大の実態を明らかにしています。

《健康医療情報コーナー》

『1人でもできるリハビリテーション』 橋本 圭司/著 法研 H493.7/ハ



リハビリテーションとは何か、本書では次のように紹介しています。「リハビリテーションとは、re (再び) + habilis (適した) という言葉なのです。

『日本語に訳すと、再び適した状態になること』『本来あるべき状態への回復』になります。言葉の意味からもわかるように、リハビリテーションは、完全にもとの状態に戻ることだけ

を目標としているわけではありません。」

「リハビリテーションは、失われた機能、つまりは、『できなくなったこと』をもう一度できるようにするのではなく、保たれている機能、いま『できること』を伸ばしていくべきなのです。」

ここでは、1人でできるリハビリテーションを紹介していますが、できるところまでは1で行い、あとは家族や周囲の協力を得ながら進めることが強調されています。

《所蔵雑誌紹介》



『商業界』

2009年 11月 特大号
＜私の「売る力」公開＞ 売れない時代を突破する
「販売の達人」の技術

『商業界』は商業の原理原則と技術のわかりやすい入門誌であり、常に現場実務に活用できる身近な仕事を集めています。著名な商業経営者が続々登場し、実体験に裏打ちされた経営哲学を語っています。

特集としては、「ナニワのカリスマ添乗員は、格安よりも値打ちで魅了する」・「通りがかりのお客の心を笑顔とひと言で瞬時につかむ」・「3ヵ月で繁盛店をつくる＜ほめる＞仕組み」を掲載しています。

★ 駅南図書館ダイアリー

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館日	③ 文化の日	4	5	6	7
8	9 休館日	10	11	12	13	14
15	16 休館日	17	18	19	20	21
22	㉓ 勤労感謝の日	24 休館日	25	26	27 館内整理日	28
29	30 休館日					

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7 休館日	8	9	10	11	12
13	14 休館日	15	16	17	18	19
20	21 休館日	22	㉓ 天皇誕生日	24	25	26
27	28 休館日	29 休館日	30 休館日	31 休館日		

<開館時間>

平日 9:30~21:00

土・日・祝 9:30~18:00

<休館日>

月曜日

館内整理日



《お知らせ》

11月3日(火)文化の日と11月23日(月)勤労感謝の日は、開館いたします。
11月24日(火)と11月27日(金)は休館とさせていただきます。

年末年始(12/28~1/4)は休館とさせていただきます。

《11月の特集展示》

- ◎ 音楽を聴いて楽しむ秋 : 秋の澄んだ空気の中で、好きな音楽を楽しみましょう。
- ◎ 絵画を観て楽しむ秋 : 秋には沢山の美術展があります。好きなジャンルの絵画を楽しんでください。

■ 編集後記

11月3日(火)は、「文化の日」です。文化の日はもともと、明治天皇の誕生日を祝う日でしたが、昭和23年(1948)に「文化の日」として祝日になりました。

さて、「文化の日」にちなんで今月号のテーマを「文化・芸術に親しむ秋」としましたが、音楽のジャンルも様々です。クラシック音楽の好きな人もいれば、ジャズやポピュラー音楽の好きな方もおられます。歌謡曲や演歌の好きな方もおられます。

同様に絵画といっても、西洋美術だけではありません。東洋の絵画だけをとっても、甚だ範囲が広く、インド・中国・東南アジアなど様々です。日本の絵画を考えても、水墨画・障壁画・浮世絵などたくさんあります。自分の好きなジャンルの芸術を楽しんでみてはいかがでしょうか。

市川市市川駅南口図書館

指定管理者 (株) ヴィアックス

〒272-0033 市川市市川南1丁目10番1号

I-Link タウンいちかわザ・タワーズウエスト3階
047-325-6241